



「子育てくらぶ」スタートイベントを開催！！

主催／子育てくらぶ運営連絡会議（生活クラブ生活
協同組合・神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会）

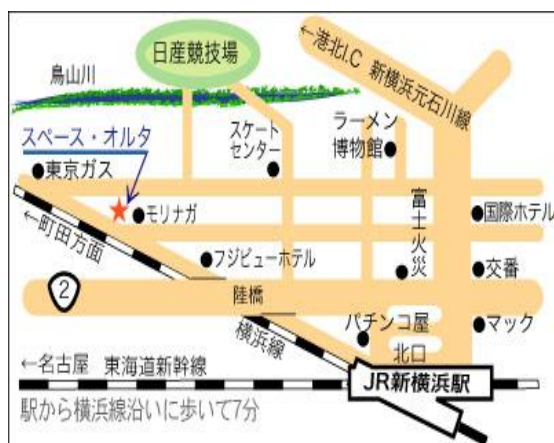
NHKの「すくすく子育て」
元キャスターがやってくる

天野ひかりの 子育て講座



保育ワーカーズのミニ保育園もあるよ
お母さんは講演会、子供たちはミニ保育園

- ◆日時：2018年6月29日（金）
10:30～12:30
※受付：10:00～
- ◆場所：オルタナティブ生活館・スペースオルタ（地図参照）
- ◆参加費：無料
- ◆定員：30名



講師紹介

- 親子コミュニケーションアドバイザー
- NHK「すくすく子育て」元キャスター
- NPO法人親子コミュニケーションラボ 代表理事
- フリーアナウンサー
上智大学文学部卒・米州ペンシルバニア大学語学留学・局アナウンサーとして6年勤務後フリーに。親子でことばのコミュニケーションの楽しさを実感する教室「おやこみゆ」を主宰。
天野ひかりHP <http://www.amanohikari.com>

お問い合わせ・お申込み

子育てくらぶ運営連絡会議（生活クラブ生協・たすけあいネットワーク事業部内、担当：片山、八木）

★お問い合わせ・お申し込みは電話・FAX・メールで・・・

TEL/045-472-8101 FAX/045-472-0999

E-mail/ maru.katayama@s-club.coop

申込〆切
6/15（金）



「子育てくらぶ」とは

1. 子育てくらぶの目的

- ①子育て世代の組合員・市民が出会い、「子育て力」「子育て力」をお互いに高めあう場とし、楽しく子育てができるよう支援します。
- ②子育て世代どうしの顔の見える関係づくりの契機とし、地域でたすけあう関係を広げます。

2. 参加対象

- ①生活クラブの子育て世代組合員
- ②地域の子育て世代市民



3. 子育てくらぶ活動プログラム

1) プログラムの考え方

- ①子育て当事者の関係づくりを主眼として、活動プログラムは10回連続のプログラムとし、毎週開催を基本とします。
- ②10回のプログラムを「親子であそぼう編」と「あすけ・あずかってみよう編」に分けて、参加者が親しくなり、参加者同士で子どもをあすけあうことができるプログラムとします。
- ③子育てくらぶ活動プログラムの運営にあたっては、参加者をお客さんにしないあり方を重視します。
- ④食育や生活クラブ消費材の優位性などへの共感など、生活クラブの価値に触れるプログラムを盛り込みます。

2) プログラムの特徴

(1) 親子のふれあいを深めるあそび

泣く子をあやしたり、子どもといっしょに遊ぶなどして、あそびをとおして親子のふれあいを深めます。子どもにとっても五感が刺激される楽しいあそびの数々を企画します。約半数の親が子どもとの過ごし方やあそび方がよく分からないという声に応えます。

- ・てあそび、わらべうた、本の読み聞かせ等があります。

(2) 他の親子との交流を深めるあそびを通してお互いの信頼関係をつくる

参加者がいっしょにひとつのあそびに取り組みます。協力し合いながら共同作業をとおして交流を深め、信頼関係をつくるのがねらいです。家ではできないような遊びを取り入れ、思い切り楽しみましょう。子どもにとっては集団あそびの練習の場となります。

- ・京華紙あそび、新聞紙あそび、おおかぜこい等があります。また集団での本の読み聞かせ、かみしばいなどもあります。

(3) あすけ・あずかることの体験をとおしてあすけあいに慣れる

「親子であそぼう」の活動をとおして他の参加者にも慣れ、一定の信頼感を共有したところで、子どもをあすけたり、あずかたりする体験をします。あすけあいは、母子が離れたり、他の子をあずかってみることで、自分にもできそうと実感することが目的です。

～さあ、始めよう！楽しく、元気に「子育てくらぶ」！！～

子育てくらぶ運営連絡会議(生活クラブ生活協同組合・神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会)